

# 「社会的連帯経済」の 世界動向と日本

---

アジア太平洋資料センター (PARC)

事務局・理事

田中 滋



# 「社会的連帯経済」とは (今日の取り扱い範囲)

---

## 学術的な定義・位置づけ

- ジャン=ルイ・ラヴィルら研究者の歴史的分析
- フランスの例:「社会的経済」(≡協同組合)と「連帯経済」の接合

## 運動の中での定義・位置づけ

- 共通の価値観・ビジョンを持って活動を行う多様な草の根市民活動の集合体
  - RIPESS(後述)では1997年から社会的連帯経済の「憲章」や地球規模で通じる「ビジョン」を策定し、公開している
- 

# 運動の中の「社会的連帯経済」 が持つ共通価値観・ビジョン

---

## 民主性

- 人びとの社会的、政治的経済的民主性が担保されローカルからグローバルなレベルでの人びとの主権が確保されること

## 連帯性

- ローカルからグローバルなレベルでの人びとの連帯

## 公正さ

- 社会的、政治的、経済的公正さの担保

## 持続可能性

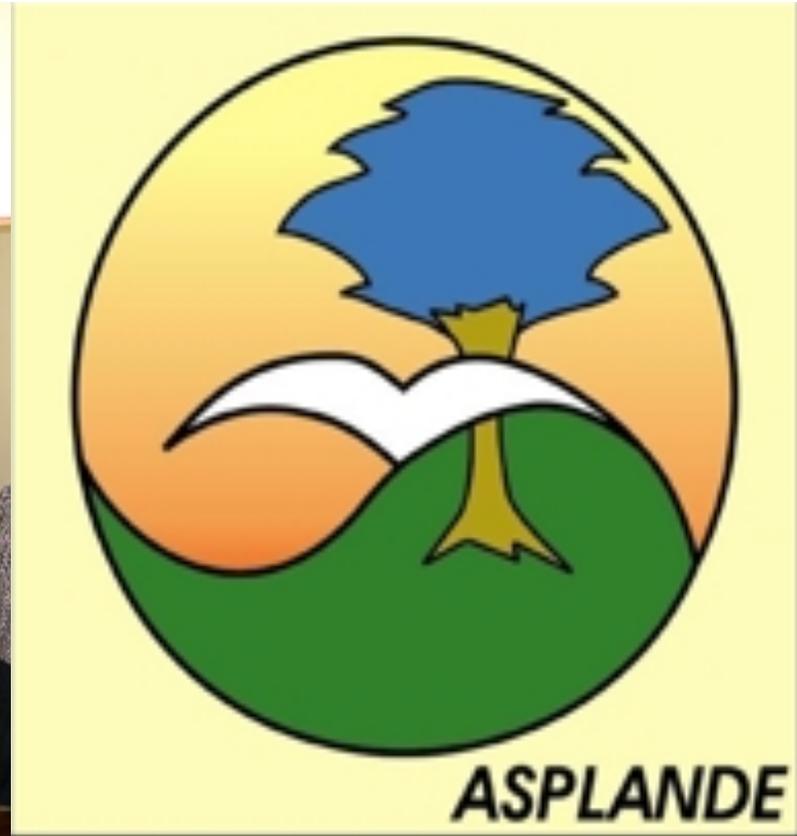
- 環境保全を伴う持続可能性

## 多様性

- 多様性・多元性の需要
- 

# ブラジルの事例

CNWE - Cooperative Network of Women Entrepreneurs of Rio de Janeiro



# ブラジルの事例

---

CNWE - Cooperative Network of Women Entrepreneurs of Rio de Janeiro

- リオ・デ・ジャネイロ女性企業家のための共同ネットワーク
- 草の根女性支援NGO Asplandelによって1997年に設立
- リオのスラムや非合法地帯、経済的に不利な地域に住む女性たちの経済的解放を促進させる
- トレーニング、コミュニティマイクロクレジット、月例会議

# アルゼンチンの事例

## Empresas Recuperadas (復活工場)

- 2001年の経済危機をきっかけに閉鎖された工場で一方向的に解雇通告を受けた労働者たちは工場を占拠し、労働者協同組合で運営
- 180以上の工場労働者組合が1万人以上から構成される
- 今日も運動は続いており、アルゼンチンでは工場が閉鎖されると、労働者組合が工場を占拠し、機材の撤去や取り壊しを防ぐ活動を展開する姿が見られる



# 南米における連帯経済

---

民衆のために動かない政府や企業に抵抗し、暮らしを取り戻すための  
経済圏の確立

経済的自立のための取り組みが網の目のようにつながっていく連帯経済圏

- 可視化していくための独自SNSなどの展開

経済ブロックとして無視できないサイズに発展

- ブラジルにおける「連帯経済省」の設立
- エクアドル、コリア政権による「Buen Vivir」の賞賛

# アジアでの事例

マレーシア: ペナン沿岸漁民福利協会 (PIFWA)

- 住民のニーズに合わせた開発支援を行う日本のNGOとの連携プロジェクト
- メンバーの定例会議で方針を民主的に決定する
- 押し付けでない開発支援



# アジアでの事例

---

## ネパール森林協同組合

- 国有林の管理を90年代の森林法改定でコミュニティ森林利用者グループ (CFUG) に委譲
- コミュニティにはCFUGを設立する権利があり、政府は該当のCFUGが適切に森林管理をしていないとみなせる場合にのみCFUGを解体することができるが、その場合は政府の責任において新たにCFUGを設立しなければならない
- CFUGの管理する森林は既存の行政境界線に縛られない。
- CFUGには森林を有効活用し、換金作物を栽培・採取する権利がある
- CFUGには未収穫の森林作物を担保に民間金融から融資を受けることができる
- CFUGは森林資源から得られた収入を自由に使ってよいが、25%は森林保全のために使われるものとする
- CFUGは総会の決議でもって資産の用途を決めることができる

# 従来の開発パラダイムへの代替案

従来の開発パラダイム：インフラ偏重、生産性の向上に重きを置いた、GDPで計る経済発展

民主性、地域の多様性、持続可能性や自治に重きを置いた経済発展



# 南米型の社会的連帯経済の 発展も、もちろんある

フィリピン: 社会的連帯経済特区の確立を目指した運動

- 社会的連帯経済の担い手への土地提供、免税、輸出規制緩和などを盛り込んだ法案の提出
- 通常大手企業に施される優遇措置を奪取し、独自のクラスター、サプライチェーンの確立(=六次産業化)



5<sup>TH</sup> INTERNATIONAL MEETING OF SOCIAL SOLIDARITY ECONOMY

# 西洋社会の事例

---

## カナダ:「つくり支える(られる)」運動

- 農家は自分が命を預かる都市住民を見つける
- 都市住民は自分のために作物をつくって支えてくれる農家を見つける
  - 都市住民が「買い支える」のではなく、あくまで自分の命を預かってくれる農家を探す
- 消費者上位の考え方＝「お客様は神様」からの脱却
- 大企業と大手流通に支配された食のシステムから脱却しても生きていける安心感を演出



# 西洋社会の事例

---

イタリア: 倫理銀行

- 協同組合で運営され、組合員の意志に基づいて融資するNPOバンク

ドイツ: フェアコイン

- 連帯経済にかかわる事業者の間だけで使える「ビットコイン」の連帯経済版  
オンライン通貨

銀行・通貨を独自生産し、自立した経済圏を確立する



# 西洋社会の運動

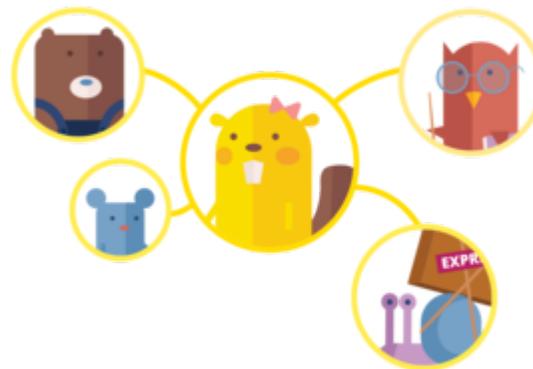
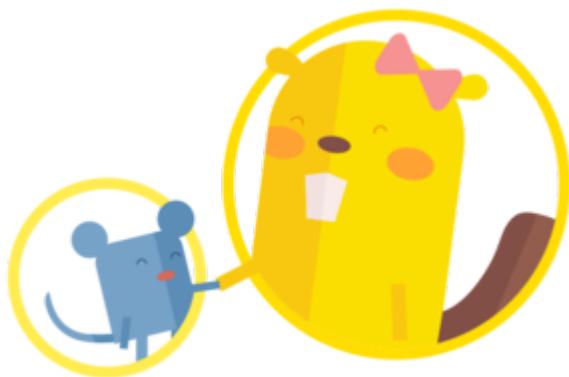
---

手に余る経済システムを自分たちの手に取り戻す運動

- 独立した食のシステム構築
- 金融の民主化
- 独自通貨の発行

既存のシステムに便乗するのではなく、新たな価値・関係性を構築していく運動

- 「脱成長」、「新しい豊かさ指標」、「地産地消」などの運動と密接な関係を持つ



# 米国の事例

---

## デトロイト: 旧工場労働者による占拠運動

- 車工場だった施設に3Dプリンタを設置し、車工場に革命を起こす
- 労働者たちが自らニューテクノロジーを導入して仕事を取り戻す

## サンフランシスコ: 「食べれるコミュニティ(Edible Community)」運動

- ゲリラ開墾と貧困世帯向けの料理研修、栄養学講座

## アパラチア: 貧困コミュニティの自立的発展

- 「経済発展」から取り残された黒人コミュニティや黒人白人の混合コミュニティにおける生活基盤の確立
  - 米国の中でも電気普及率が40%以下、水道普及率が60%以下の地域
  - 米国内に取り残された「発展途上国」の自立的発展
- 

# 米国の運動

「アメリカンドリーム」と「権利闘争」から取り残された人びとの生活を取り戻す

- 国にも企業にも頼らず、仲間と独立独歩の生活圏を作っていく

そのために国内外の事例を研究し、応用して実験する、実践する姿勢

- 労働組合がモンドラゴン(スペイン・バスク)に学びに行くことも



# 世界の社会的連帯経済の運動を結びつける RIPESS

---

社会的連帯経済を推進するための大陸間ネットワーク(RIPESS)は世界社会フォーラムをきっかけに生まれた世界の社会的連帯経済運動をつなげるネットワーク

- ・1997年から4年に一度総会を開催
  - ・国連持続可能性研究所(UNRISD)、国際労働機関(ILO)、国連食料農業機構(FAO)、国連人間居住計画(UN Habitat)、持続可能な開発目標(SDGs)、国連開発のための金融フォーラム(UN FfD)などの国連機関への政策提言活動
  - ・モンブラン会議、GSEF、世界社会フォーラム、その他グローバルな経済のオルタナティブを考える会議への情報提供・共催・参加
  - ・社会的連帯経済に関するトレーニング
  - ・日常的な大陸間の情報交換
- 

# 日本の中での社会的連帯経済

すでに多くの事例がある

- 労働者協同組合
- ワークスコレクティブ
- 産直提携
- 地域の六次産業化  
などなど



産直提携などは世界のCSA(コミュニティ支援農業)のモデルとなってきた事例の一つ

ただし、個別の取り組みを見るのではなく、経済システムとして多様な取り組みを見直していく、連携を見出していくことがこれからの課題

イシューのつながりは強いが、横断した地域レベルでの連携がもっと強化されると広がりやすくなる

# GSEFの持つ意義

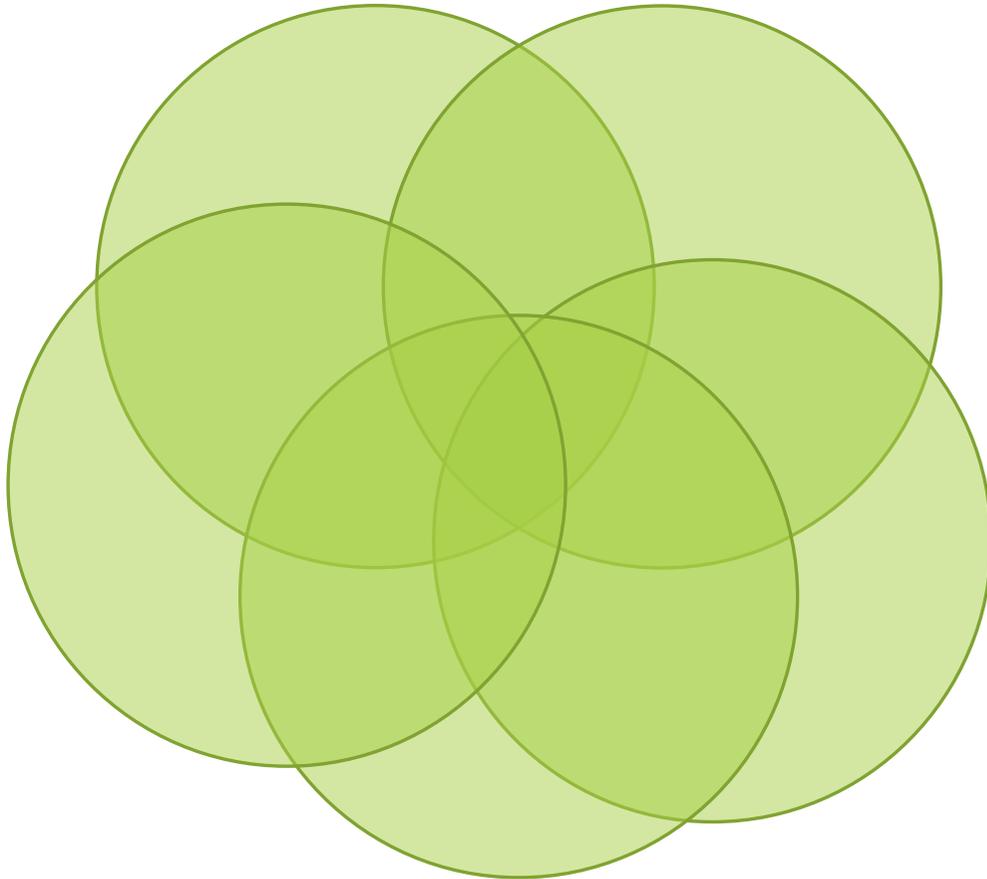
NPO/NGOや市民活動の中から生まれた会議ではなく、ソウル市、ケベック市などの地方政府が旗振り役となって開催している会議

- 地方政府が日々政策の中で直面する課題として、行き過ぎた資本主義経済を捉える機会
- 社会的連帯経済の面的広がりを作る事例が多く集まる



# すべての取り組みが完全に社会的連帯経済の性質を満たしているとは言えない

---



さまざまな取り組みが重要視する部分が異なるが、共通する価値観を大事にしていく必要がある



# GSEFの持つ意義

---

世界のさまざまな取り組みを一度に見る機会

- 価値観を相互に吸収し、より連帯経済的な経済圏を強めていく機会
- 事例を好意的と同時に批判的に見て行き、社会的連帯経済の本質を研ぎ澄ましていく目が必要
  - 多様性を受容しつつ本質を失わない目線で参加する

